



IWATE
TRAFFIC SAFETY
ASSOCIATION

交通いわて

第 150 号



発行所

一般社団法人 岩手県交通安全協会 岩手県盛岡市天神町11番1号
TEL (019)652-4597 FAX (019)652-4599 <http://iwateken-ankyo.jp/>



迎春

年頭のごあいさつ



一般社団法人 岩手県交通安全協会

会長 海鋒 守

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

皆様には、平素からお住まいの地域における交通安全活動に御協力を賜っておりますことに、心から御礼申し上げます。

さて、近年の県内における交通事故発生状況は、県警察をはじめ、関係機関・団体、そして皆様方の献身的な取組により、発生件数、死者数及び傷者数ともに減少傾向で推移しております。

しかしながら、事故の特徴をみますと、依然として高齢者が関係する交通死亡事故が後を絶たないほか、飲酒運転や歩行者保護意識の欠如など「交通ルールの基本」を無視した交通事故が発生するなど、憂慮すべ

き状況にあります。

私たち会員一同は、「交通安全思想の普及を図り、もって交通秩序の確立と交通安全の実現に寄与する」という理念のもと、第十一次岩手県交通安全計画に掲げております目標を達成すべく、関係機関・団体の方々と連携を深めながら、それぞれの地域の実情に応じた交通安全活動を継続して推進することとしております。

県民の皆様には、交通安全協会の活動に、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆様が多き一年となりますよう祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。



岩手県交通安全対策協議会会長
岩手県知事 達増拓也

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。岩手県交通安全協会の皆様には、日頃から交通安全の推進に多大な御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、県内において交通事故発生件数、死者数及び傷者数は減少傾向で推移しておりますが、これは、貴協会を始めとする関係各位の交通安全活動の成果であり、改めて敬意を表します。

しかしながら、高齢の方が犠牲となる事故の割合が依然として高いほか、道路交通法改正を踏まえた自転車の安全な利用促進など、更なる

交通事故減少に向け様々な課題に取り組んでいく必要があります。

当協議会としても、第十一次岩手県交通安全計画や自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例に基づき、交通事故の撲滅を目指して、県民総参加による交通安全運動を推進してまいりますので、引き続き御支援と御協力をお願い申し上げます。

結びに、岩手県交通安全協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。



岩手県警察本部長 増田武志

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。岩手県交通安全協会の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素から交通安全活動をはじめ、警察行政の各般にわたり、深い御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年中の県内における交通事故情勢につきましても、発生件数、死者数、負傷者数いずれも減少しており、これも貴協会をはじめとする皆様の献身的な活動によるところが大きいものと考えております。

しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事

故で失われていることには変わりはなく、飲酒運転をはじめとする悪質・危険な運転による重大事故も依然として後を絶たないなど、厳しい情勢にあると認識しております。

県警察といたしましては、総合的な交通事故抑止対策を推進してまいります。皆様におかれましても、各地域に根ざした各種の交通安全活動の取組により、交通事故のない、安全安心な地域社会の実現に向け、引き続き御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御多幸を祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

令和7年使用の交通安全年間スローガンが決まりました

☆運転者（同乗者を含む）に呼びかけるもの

内閣総理大臣賞

守ろうよ チャイルドシートで 子の未来

☆歩行者等に呼びかけるもの

内閣総理大臣賞

危険です ながらスマホで 踏むペダル

☆子どもたちに交通安全を呼びかけるもの

内閣総理大臣賞

青だけど 自分の目で見て たしかめて

県民の交通安全功労者を表彰

岩手県交通安全功労者顕彰会（岩手日報社他13社、事務局 岩手県交通安全協会）では、県民の生命を守るため日夜、交通事故防止活動に精力的に取り組んでいる交通警察官及び交通指導員のうち、特に顕著な功績のあった3名を「第26回県民の交通安全功労者」として表彰しました。

表彰式は11月19日（火）に盛岡市中央通「エスポワールいわて」で行われました。

- 高速道路交通警察隊 **伊藤 繁行 様**
- 陸前高田市交通指導隊 **梅木 正昭 様**
- 釜石市交通指導隊 **西村 淳一郎 様**



交通栄誉章等の受賞

1月15日（水）東京都文京区文京シビックホールで開催される第65回交通安全国民運動中央大会において、令和6年度交通栄誉章緑十字金章等の表彰が行われます。

本県受賞者の方々は次のとおりです。おめでとうございます。

交通栄誉章・緑十字金章



交通安全功労者（花巻）
菅原 健道 様



交通安全功労者（江刺）
今野 誠 様

交通栄誉章・緑十字銀章



交通安全功労者（北上）
照井 ケイ子 様



交通安全功労者（一関）
千田 敏明 様



交通安全功労者（気仙）
阿部 なつ子 様



交通安全功労者（二戸）
上山 道弘 様



優良運転者（一関）
五嶋 正治 様



優良運転者（久慈）
立花 清一 様



優良安全運転管理者（安管）
佐藤 昌洋 様

優良団体等

- 〈優良事業所〉 森燃株式会社
- 〈優良学校〉 宮古市立高浜小学校

- 〈優良交通安全協会〉 北上地方交通安全協会
- 〈優良安全運転管理者協議会〉 岩手県安全運転管理者部会連合会
遠野地区安全運転管理者部会

交通いわて
バックナンバー



機関誌

交通いわての軌跡

軌跡

昭和62年4月創刊

交通いわて

創刊号 昭和62年4月1日

●発行所
社団法人 岩手県交通安全協会
岩手県盛岡市青町3番17号
TEL (0196) 52-4597

題字 岩手県知事 中村 直

発刊のことば
会長 鈴木 三郎

交通マナーと安全マインドの定着を
去る、三月二日の理事会において、会長に選任されました。私ども交通安全協会は、関係機関・団体と緊密に連携協力を図りながら、民間における交通安全の向上に力を尽くしてまいりたいとの強い意志を存じます。このようにお願い申し上げます。

平成11年7月 50号

交通いわて

第50号 平成11年7月1日

発行所
社団法人 岩手県交通安全協会
岩手県盛岡市青町3番17号
TEL (019) 652-4597

平成十一年度通常総会開催
平成十一年度事業計画等決定

岩手県交通安全協会役員
昭和六十三年四月一日現在
会長理事 鈴木三郎(二選)
副会長理事 伊藤 敏彦
理事 菅原 温士(東野井)
川原 千重(正倉野)
専務理事 千重 隆司
理事 千重 一北(岩手白)
岩手県交通安全協会
専務理事 小泉 吉博
理事 竹田 昌男(岩手市)
岩手県交通安全協会
専務理事 小泉 吉博
理事 竹田 昌男(岩手市)
岩手県交通安全協会
専務理事 小泉 吉博
理事 竹田 昌男(岩手市)

事故ゼロへ わたしが主役 交通安全

令和六年六月に創立七〇周年を迎え、新たな一步を踏み出した岩手県交通安全協会ですが、その数多くの活動や情報を県民の皆様へお伝えしてきた本機関誌「交通いわて」も今回で一五〇号という節目を迎えることとなりました。

ホームページやSNSなどとともに、本機関誌もこれまで以上に役立つ情報を直接皆様の手にお届けしてまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしくご厚意を申し上げます。



「X」の発信

昨年8月に公式アカウントを開設しました！
交通安全活動やイベントの紹介など、様々な情報
をお届けしております！

X (旧Twitter)



フォローお待ちしております！

平成24年4月 100号



(1) 交通いわて 第100号 2012年4月

第100号 平成24年4月

発行所
社団法人 岩手県交通安全協会
岩手県盛岡市天神町11番1号
TEL (019) 652-4597
FAX (019) 652-4599



平成24年 春の全国交通安全運動

実施期間 平成24年4月6日(金)～4月15日(日)までの10日間

スローガン 「車にも 乗せようマナーと 思いやり」

運動の重点

- ① 子どもと高齢者の交通事故防止
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶

交通事故死ゼロを目指す日
4月10日(火)

設定の趣旨
国民一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故死ゼロを目指す日として設定されたものです。

平成16年7月 70号 (創立50周年)

交通いわて

第70号 平成16年7月2日

発行所
社団法人 岩手県交通安全協会
岩手県盛岡市若町3番17号
TEL (019) 652-4597
FAX (019) 652-4599



【記事要約】

五月二十八日、盛岡市若町のサンセンターホールにおいて、当協会創立五十周年記念式典を、岩手県知事、県議会議員、警察本部長は多数のご来賓を伴い、県内各地で交通安全活動の中心の役割を担っている各関係者、約四百名出席の盛大に開催されました。

○お祝いの言葉
警察本部長が式辞を述べ、昭和二十九年六月、社団法人岩手県交通安全協会が設立して五十年、激増の一歩を進める車社会の中で、一貫して交通安全の現場あるいは家庭を訪問し、交通事故の減少と交通安全思想の普及等の活動に努められたこと、岩手県が、運転免許保有者に対する講習をはじめ各種交通安全関連業務の委託を受け、公益法人としての社会的使命も果たしてきたこと、

等とこれまでの活動の振り返り、交通安全防止は、代を継いで取り継ぎなければならない永遠の課題であるが、今日を契機に後世の世帯に向け力強くステップアップしてまいります。

【感謝状の授与】
式典後、同会場において平成十六年度通常総会が開催され、岩手県知事から平成十五年度優良地区交通安全協会三団体と優良職員五名表彰が行われました。

【感謝状の授与】
平成十五年度専ら、取次証報告、事業計画「平成十六年度事業計画案」予備案、「交通安全協会」が提案されたため、県安協独自で十人の指導員を採用し、県から委託されている二十人の指導員とともに「高齢者が在宅高齢訪問事業」を展開中であり、あわせて記念誌を発行する旨の報告を行った。

○感謝状の授与
会場の式辞に続き、警察本部長から、当協会に感謝状の贈呈がありました。

○感謝状の贈呈及び表彰
本年に亘り当協会の運営に協力された八団体、四名の皆様に感謝状の贈呈及び当協会の後援地区交通安全協会二団体、勤続十年以上の役員十名、勤続二十年以上の役員職員(二十一名)に対し、これら表彰が行われました(別掲)。

○表彰状
知事(代理、橋田出納長)、盛岡県議会議員、山内警察本部長からそれぞれお祝辞が寄せられ、式典は、盛況に終りました。

【閉会挨拶】
式典後、同会場において平成十六年度通常総会が開催され、岩手県知事から平成十五年度優良地区交通安全協会三団体と優良職員五名表彰が行われました。

【閉会挨拶】
平成十五年度専ら、取次証報告、事業計画「平成十六年度事業計画案」予備案、「交通安全協会」が提案されたため、県安協独自で十人の指導員を採用し、県から委託されている二十人の指導員とともに「高齢者が在宅高齢訪問事業」を展開中であり、あわせて記念誌を発行する旨の報告を行った。

北から南から

～ 県内から交通事故をなくすために～




盛岡
高齢者在宅ふれあい訪問



北岩手
交通安全ゲートボール大会



紫波
秋の全国交通安全運動街頭活動



花巻
交通安全街頭啓発活動



北上
交通安全フェスタ



水沢
高齢者交通安全学習会



江刺
秋の全国交通安全運動街頭活動



一関
交通・地域安全ボードレス作戦



東磐井
幼児の交通安全教室



気仙
おおふなと防災フェア



遠野
馬っこ交通安全パレード



釜石
交通事故死ゼロを目指す日街頭活動



宮古
秋の全国交通安全運動啓発活動



下北
交通安全街頭活動



久慈
自転車点検活動



二戸
A.I(愛)の架け橋セーフティロード作戦



県安協
自転車安全教育指導者講習会

「小さな親切」運動岩手県本部様より反射材の受贈

昨年12月、「小さな親切」運動岩手県本部様からリストバンド、キーホルダー等の反射材を計1,466個を受贈しました。高齢者をはじめ歩行者の交通事故防止と反射材の普及・着用を促進するため、有効に活用させて頂いております。

